

標記會社職三解雇ニ基キ爭議ノ經過左
記ノ通りニ有之申(通)報候ノ也

左記

一 解雇職三ノ動靜

解雇職三等ハ當會社ヨリ數丁ヲ擧リ
タル庶下代々幡町大字幡ヶ谷ハ五九番地
原澤辰次方ニ事務所(刺東機械支
部)ヲ置キ今九〇番地林吉太郎方ニ
月十名内外免集合刺東機械三組合
口鏝次郎金子健太新井友三等力
會社トノ交渉ノ經過ヲ轉取ニ對策候
議ヲ爲シ隨時散會セルノ例トセルガ
一月以來別記枚負ヲ運送セル之等ノ
後

眞ハ外部的ニ何等ノ活動ヲ爲サズ今尚答

口金子等ノ活動ニ兼任ニ居ルニ過キズ

職三側代表ト會社トノ交渉經過

谷口金子、新井ノ三名ハ五日モ干前工時候

會社ニ三好支配人ヲ訪問シ曩ニ職三側ヨリ提

出シタル要求ニ件基ノ回答ヲ求メントスルニ三好支

配人ハ後來ノ規定ニ基ク願ノ外如何ナル事由ノ

存スル若職三側ノ要求ハ斷リテ認容セズト拒

絶シ今後幾度訪問アルモ之レ以外ノ回答セズト

斷言シタルニ係ハラズ二月谷口金子ノ兩名ハ全

支配人ニ面會ヲ求メタルガ全支配人ハ前日ノ理由

ヲ以テ面會ヲ拒絶セリ

然ルニ兩名ハ技師長ニ會見シテ要求認容方